

令和6年2月29日

保護者様

我孫子市立我孫子第一小学校  
校長 榊原 憲樹

## 学校目標 ～豊かな心で たくましく生きる一っ子の育成～

合言葉 「笑顔と拍手 貢献！」

令和5年度「学校評価」につきましてご協力ありがとうございました。

本年度の活動を来年度へむけて振り返り、まとめましたのでご一読いただけましたら幸いです。

なお、お寄せいただきました評価及びご意見につきましては、職員一同改善の視点を念頭に前向きに捉え、今後の教育活動に活かして参ります。また、2年目を迎えるコミュニティースクール制度を支える本校の学校運営協議会においても、皆様の評価とご意見を参考に協議し、次年度の学校経営方針を作成して参ります。

### 学習について

年間を通じて、基礎学力と探究型学力の育成を目指す学習に、一生懸命取り組む一っ子の姿が全クラスで見られました。

これも保護者の皆様のご家庭の教育力と本校教育へのご支援のおかげと感謝申し上げます。

本年度は、我孫子市研究指定校研修事業研究校の3年目として、「共に学び、自ら探究する一っ子の育成」～“地域とつながる総合表現活動”をテーマに、11月には市内教職員向けの研究発表会を開催しました。

「自分と我孫子を大切に誇りに思う一っ子」の育成を目指し、全学年とも発達段階に応じ、学校や地域の教育資源をフル活用した単元を学習してきました。各教科で身に付けた力（読む・書く・話す・調べる等）を生活科と総合的な学習の時間に活用し、課題を探究解決する理想的なスパイラル学習が進められてきました。

特に、本校の生活科、総合的な学習の時間では、文科省の示す「令和の日本型教育」で掲げられている「個別最適な学び・協働的な学び」を各場面で意図的に取り入れています。

このことが、一っ子の興味関心、探究力の継続発展につながっています。

例えば、手賀沼を題材に学習を進めた4年生は、手賀沼周辺の環境課題を解決するために自分達ができることを考えました。その結果、「ゴミ清掃運動」を考え、自分達で計画を立て、ゴミ拾いだけでなくJR我孫子駅前でのチラシ配布による啓発活動にも同時に取り組みました。3学期になっても子ども達の情熱は冷めずに、子ども達から「再度美化活動」をしたいという声上がり、実行し地域に貢献しました。

さらに、本校の生活科、総合的な学習の時間の取り組みを、約97%の保護者の方々がプラス評価してくださいました。この結果を受け、職員一同、保護者と地域の方々のご理解とご協力により本校の教育活動が支えられていることに感謝するとともに、子ども達と創る次の学習への意欲につながりました。

全学年で実施した学力テストでは、昨年度に引き続き全学年が全国平均を上回りました。併せて、経年変化を見ても、各学年の正答率が学年が上がるごとに高くなっています。

日頃の授業研究による授業改善とご家庭の協力による家庭学習習慣が結びつき、一っ子の見える学力としての成果が現れました。

また、コロナ禍があけるなか、生きる力の基盤となる体育活動にも積極的に取り組みました。各学年のスポーツテストの結果を分析し、瞬発力・筋力・柔軟性・持久力・巧緻性の育成等にバランスよく取り組んできました。

来年度も「我孫子が教室」を意識し地域とつながり、一っ子の確かな学力と未来を切り拓く力を育てる探究学習を充実させていきます。

## 生活・安全について

コロナ禍があけることにより、以前の学校環境が戻ってきておりますが、インフルエンザ等の流行もありました。今後も感染症の状況を見極めながら、学校医とも連携を図り、子ども達の健康・安全には最大限の配慮をして参ります。

また、登下校についてですが、通常の登下校は「徒歩」となっております。病気や怪我のため車で登下校する場合、車両乗り入れはプール脇までとし、フラワーロード通行時は児童優先の最徐行(10km以下)をお願いします。

<正門、南門内は児童の安全のため、自転車は降りて歩いていただきますようお願いいたします。>

## 学校行事

学校行事につきましては、保護者の皆様のご理解により、予定行事を全て成功裏に終えることができました。

行事で子ども達は育ちます。各学年の校外学習では、実行委員の児童を中心に出発の会や到着の会、現地でのグループ活動が行われ、役割を終えた子ども達の笑顔からは、達成感と満足感を感じました。

特に、11月10日に開催した「千葉県教育研究会音楽部会 鎌ヶ谷・我孫子大会」で披露した5年生と吹奏楽部合唱部の合同演奏では、美しい音色とダイナミックな演出が鎌ヶ谷キきりホール聴衆を魅了しました。それは、単なる音楽発表ではなく、生活科、総合的な学習の時間で培ってきた「我孫子愛」が子ども達の演奏から伝わり聴衆の心を動かした、教科学習から生まれた一小っ子にしかできないステージでした。11月は、代表者の発表となりましたが、日頃から全学年の一小っ子達が日常的に自信をもって、「自分の良さ、一小そして我孫子の魅力」を発信できることを誇りに感じています。

来年度も、子ども達が夢中になり友と協力する喜びを味わい、一人一人が笑顔で輝く学校行事への取り組みを工夫して進めて参りますので、ご理解ご協力の程よろしく申し上げます。